



神栖市立

# 神栖中央公園

- ・設計 平成22年度
- ・施工監理 平成23・24・25年度
- ・竣工 平成25年3月
- ・面積:約21.9ha
- ・住所:茨城県神栖市木崎
- ・事業主:神栖市

## ・業務の概要

神栖市の中心市街地の核となる防災公園の設計、施工監理を行った。

対象避難圏域は概ね2km圏内、避難人口12000人程度を想定。地域の防災拠点として耐震性貯水槽や井戸による生活水の確保、非常用発電機による電源の確保、非常用トイレ、災害用ヘリポートスペース、防火植栽、避難スペース、緊急車両動線の整備等を行った。通常利用施設はイベント利用に対応可能な芝生広場、大型遊具、噴水、サクラの植栽、築山、駐車場などを整備した。

## ・業務の背景

計画地は昭和54年につくば市に移転した土木研究所の跡地であり、市街地の中心にありながら約30年間利用されていなかった。そこで神栖市で総合計画で新都市のシンボル「新都市拠点」と位置づけ、防災機能を持った総合公園として整備する計画とした。計画地の現状は周辺住宅地の遊水池として機能しており、今回整備では機能を代替える調整池と下水道幹線の整備を行った。また敷地全体の盛土工事、周辺道路整備も一体で行った。



遊具広場



広場のイベント時の利用状況



築山



開発記念碑の広場



エントランス広場



防災井戸



スツールタイプの防災トイレ



噴水広場



防災倉庫



防災パーゴラ